

歴史の窓「江戸時代因幡のやきもの」開催要項

1 展示テーマ 江戸時代因幡のやきもの

2 趣旨

現在、鳥取県内には20を超える窯元があり、それぞれ特色あるやきものが焼かれています。それらのなかには、因久山焼など江戸時代以来の伝統を持つものもありますが、今は廃れてしまっている窯も数多く存在します。

本展では、そうした江戸時代の因幡のやきものについて、当館の安富コレクションのなかから紹介します。

3 主催 鳥取県立博物館

4 展示品（予定）

- ・因久山焼「獅子伏香炉」（当館蔵）
- ・浜坂焼（因窰山）「藍絵四重箱」（当館蔵）
- ・吉成焼（因吉山）「深美鉢」（当館蔵）
- ・因州湖東焼「赤絵皿」（当館蔵）

※**因久山焼**…鳥取藩の御用窯。八頭町久能寺に現存。**浜坂焼**…江戸後期、鳥取市浜坂にあった窯。廃窯。
吉成焼…江戸後期、鳥取市吉成にあった窯。廃窯。**因州湖東焼**…鳥取市湖山にあったという窯。窯跡不明。

5 展示期間 令和7年1月21日（火）～2月16日（月・祝）

6 会場 鳥取県立博物館 歴史民俗展示室「歴史の窓」コーナー

7 入館料 常設展示観覧料180円（団体150円）

8 問い合わせ先

県立博物館学芸課 人文担当主任学芸員 大嶋陽一
電話 0857-26-8044